

平成 20、21 年度  
中期目標の達成状況報告書

平成 22 年 6 月  
名古屋工業大学

# 目 次

## I. 中期目標の達成状況

- 1 教育に関する目標の達成状況 . . . . . 1
- 2 研究に関する目標の達成状況 . . . . . 7
- 3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況 . . . . . 10

## II. 「改善を要する点」についての改善状況 . . . . . 12

## I. 中期目標の達成状況

## 1 教育に関する目標の達成状況

中項目	1 教育の成果に関する目標	
-----	---------------	--

小項目番号	小項目 1	小項目	
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
下記以外の 中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
計画 1-7	先端的な専門技術能力、新しい分野を創造できる能力、経営能力などを身に付けるため、大学院への進学を促す。		<p>本学は、平成 20 年度に、時代の変化に流されない普遍的で安定した工学の基礎を継承する基盤専攻（物質工学専攻、機能工学専攻、情報工学専攻及び社会工学専攻）の内容を一層充実させるとともに、近年の科学技術の急速な発展、あらゆる分野や方向への展開に対応し、世界的な技術潮流を見据えた 21 世紀の工学イノベーションの創成、医学・薬学など異分野との融合による新分野の創成を担う人材育成を目指して、新たにそれぞれ 3 つの分野から構成される「未来材料創成工学専攻」及び「創成シミュレーション工学専攻」を設置した（資料 1-1：平成 20 年度大学院再編整備）。</p> <p>この大学院再編整備により、新分野の探求、専門性の深化を目指す学生の大学院進学意欲を高めることとなり、平成 16 年～19 年度までの学部卒業生（第一部）の大学院進学率が約 60%で推移していたところ、平成 20 年度は 66.8%、平成 21 年度は 68.1%と大幅に上昇した（資料 1-2：第 1 期中期目標期間における大学院進学率の推移（工学部第一部））。</p>

小項目番号	小項目 2	小項目	
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	2 教育内容等に関する目標		
-----	---------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	[学士課程] 進取の気風に富み、創造することに強い意欲を持つ学生を入学させる及び「ものづくり」への強い興味を有する学生を入学させる。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	[大学院課程] 21 世紀の工学を先導する意欲があり、自ら新しい分野を開拓しようとする、積極的でかつ柔軟な思考を有する学生を入学させる。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	[学士課程] 幅広い知識、基幹となる専門分野の基礎基本知識を身に付けることができる教育課程を編成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 4	小項目	[学士課程] ものづくりを実践できる能力、自ら目標を設定できる教育課程を編成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	[学士課程] 各授業科目に相応しい授業形態による教育を実施する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 6	小項目	〔学士課程〕 適正な成績評価を行う。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 7	小項目	〔大学院課程〕 基幹となる専門分野の先端技術能力、新しい分野を創造できる能力を身に付けることができる教育課程を編成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 8	小項目	〔大学院課程〕 ものづくり技術と経営能力を身に付けることができる教育課程を編成する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 9	小項目	〔大学院課程〕 問題発見能力とその解決能力を身に付けることができる教育課程の編成、学生個人に応じたきめ細かい研究指導を実施する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 10	小項目	〔大学院課程〕 各授業科目に相応しい授業形態による教育を実施する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 11	小項目	〔大学院課程〕 適正な成績評価を行う。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	3 教育の実施体制等に関する目標		
-----	------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	「工科大学構想」の実現を図るために必要な教育課程実施に向けて、教育類への適正な教員配置を行うとともに、技術職員・TA等の教育支援者を有効に配置し活用する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	学内の教育関連施設の有効活用を推進するとともに、設備の充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	授業内容及び方法の改善を図るための組織的な取り組みを推進するとともに、教育活動を評価し、質の向上に結びつけるシステムを構築する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	4 学生への支援に関する目標	
-----	----------------	--

小項目番号	小項目 1	小項目	教員と事務職員の協力による学生の修学指導体制の充実を図り、学生の学習面と生活面を総合的に支援する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	学生への経済的支援の充実を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
計画 2 - 1	中期目標期間中に、奨学金の充実を図るため、学内奨学金制度の導入を検討する。		<p>平成 20 年度に、既存基金、創立 100 周年記念基金等を一元化し、「名古屋工業大学基金」を創設した。平成 21 年度より同基金を活用し、学会発表の受賞者、入試成績最上位入学者、海外大学派遣者等の学業や研究活動に励み優れた実績を残している学生に対しての経済的支援を目的とし、以下の各種事業を開始した（資料 2 - 1：名古屋工業大学基金名古屋工業大学学生研究奨励取扱要領（抜粋）等）。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学会発表、論文発表等を活発に行い受賞等した学生・大学院学生個人に対し、大学基金から学資を援助する事業を開始し、平成 21 年度は、10 万円を 10 名に、5 万円を 40 名に支給した（総額 300 万円）。</li> <li>2. 前期日程入試の各学科（7 学科）の入学者のうち成績最上位のものに対し、30 万円の学資を支給する事業を開始し、平成 22 年度入学者 7 名への支給を決定した（総額 210 万円）。</li> <li>3. ダブルディグリー取得のため海外の協定大学に留学する大学院学生の渡航費及び学資を援助する事業を開始し、平成 21 年度は、1 名に対し 100 万円を支給した。</li> <li>4. 本学が海外の大学に長期派遣する大学院学生に渡航費及び滞在費を援助する事業を開始し、平成 21 年度は、3 名に総額約 187 万円を支給した。</li> <li>5. 学外機関が実施するコンペティションなどの行事に参加する個人・グループに参加に必要な経費を援助する事業を開始し、平成 21 年度は 2 グループに総額約 11 万円を支給した。</li> </ol>

小項目番号	小項目 3	小項目	就職指導体制の整備を図る。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

## 2 研究に関する目標の達成状況

中項目	1 研究水準及び研究の成果等に関する目標		
-----	----------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	世界の「ものづくり」の中心地である中京地区の工学のリーダーとして、工学と産業技術の先導役にふさわしい世界最高水準の研究を推進し、工学の知的中核としての役割を果たす。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	工学技術の研究を通じて、新技術の開発や新しい工学技術文化の創造などの社会貢献を果たす。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	先進的研究拠点の実現、大学と都市機能が一体となった頭脳拠点への展開、産学官連携のベンチャー創出を目指す。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	2 研究実施体制等の整備に関する目標		
-----	--------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	「工科大学構想」に基づき、一人一人が自律した研究者として研究を遂行し、かつ学際的プロジェクトを組織しやすくすることを目指すために、これまでの講座制にとられない研究者配置を実施する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	技術職員は、技術全般を見渡せる研究支援者として、全学的視点から配置する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	学際的な研究プロジェクトを推進し、研究資金を適正にかつ重点的に配分する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 4	小項目	研究の場を確保するため、施設の有効活用を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	大型研究設備の計画的整備を図るとともに、設備を有効・効率的に運用する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 6	小項目	適切な研究活動に関する評価を実施する組織を整備し、多様な評価軸の設定や学際性を涵養するシステムを適切に機能させる。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

## 3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況

中項目	1 社会との連携、国際交流等に関する目標		
-----	----------------------	--	--

小項目番号	小項目 1	小項目	地域社会に開かれた大学を目指す。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 2	小項目	地域社会・産業界との連携・協力のための組織を整備する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 3	小項目	地域の需要に応じ、公開講座やセミナーの開催などの社会貢献を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 4	小項目	企業や自治体の求めに応じ、高度研修や技術指導を行う体制を構築する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 5	小項目	「工科大学構想」に基づいて、産学官連携を進めるとともに、研究成果を産業界など社会に積極的に還元する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 6	小項目	学術交流協定校をより一層増やすとともに、外国人研究者、留学生等の受け入れ体制の整備充実を図り、国際交流を積極的に推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目 7	小項目	世界研究拠点に相応しい国際共同研究・国際研究集会を積極的に実施するなど、国際的な連携協力を推進する。
計画番号	中期計画		平成 20 年度及び 21 年度における実施状況
全中期計画			平成 19 年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

## Ⅱ. 「改善を要する点」についての改善状況

改善を要する点	改善状況
【教育】 該当なし。	
【研究】 該当なし。	
【社会等】 該当なし。	